

柏崎ダム見学ツアー

柏崎周辺農業水利事業所
調査設計課・市野新田支所

9月8日（金）～9日（土）にかけて、柏崎市が企画した「柏崎ダム見学ツアー」において、柏崎市からの依頼を受け、後谷ダム・栃ヶ原ダム・市野新田ダムの説明を行うため、ツアーの一部に同行しました。

このツアーは、7月15日（土）に開始された柏崎ダムカードスタンプラリーに合わせて企画されたもので、柏崎市内にある8基全てのダムを1泊2日で見学するもの。

スタンプラリーを実施しながらの行程であり、プレミアムカードを含めた全てのダムカードをゲットできること、建設中の市野新田ダム・鶴川ダムを見学できること、栃ヶ原ダム・鯖石川ダムは監査廊に入れることを触れ込みに募集が行われ、県外から15名の方が参加されました。

1日目。最初は、後谷ダムへ。我々は、先に後谷ダムでバスを待ちます。予定どおり10:30頃にバスが到着。

バスから降りた参加者に対して、中西調査設計課長より、事業概要説明・ダムの概要説明を行った後、取水棟・堤体を見学。

参加者は、皆さん「ダムマニア」のようで、ダムカードのゲットよりも、ダムが好きでこの見学会に参加した方ばかりのようです。

皆さん、高そうなカメラを持って、興味津々にダム本体や各設備を真剣に見て廻りました。

後谷ダムの見学を終え、近接する自然体験施設「ゆうぎ」にて、スタンプラリーの後谷ダムスタンプとダムカードをゲット。

その後、参加者は昼食を挟んで、次の栃ヶ原ダムを目指します。

栃ヶ原ダムは、14:10～14:50の予定です。

ほぼ予定通りに放流棟に到着。

参加者は、早速、栃ヶ原ダム下流側から堤体写真を撮影。

放流棟から監査廊へ入ります。

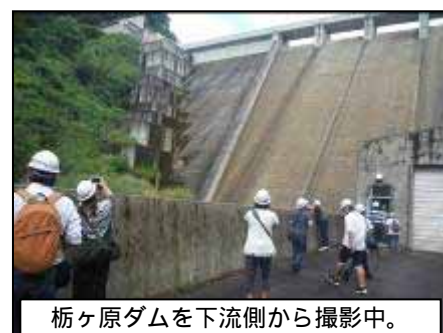
放流棟で放流設備の説明を行った後、監査廊通路で計測機器の説明を行いつつ、プラムライン室へ。プラ



中西課長による概要説明



後谷ダム堤体の見学。
普段、ダム敷地には入れません。



栃ヶ原ダムを下流側から撮影中。

ムライン室は狭いため、参加者は順番にプラムラインの写真を撮影します。

さー、いよいよ、栃ヶ原ダム見学のメインである監査廊階段を登ります。

階段は全部で180段。

180段と聞いても、皆さんこれを楽しみに来ており、断念する人は一人もいません。途中、息を整えながら、全員無事に登り切りました。

その後、堤体天端、取水設備を見学しました。

栃ヶ原ダムの見学を終え、栃ヶ原ダムのダムカード配布場所である「じょんのび村」にて、栃ヶ原ダムスタンプとダムカードをゲット。

次に、新潟県が管理する鯖石川ダム(治水ダム)を見学し、1日目は終了しました。



180段の階段を登り、天端を目指します。

2日目は、9:40~10:20の予定で市野新田ダムの見学からスタートです。

参加者は、前日の疲れも見せずに建設中の市野新田ダムに興味津々の様子で、建設機械や築堤材料に関する質問などが飛び交い、あっという間に予定時間が終了。

現場を離れる際は、堤体上流に布設する「リップラップ材」に記念のサインを行い、綾子舞会館でダムカードをゲットしつつ、次の鶴川ダムに向かいました。



市野新田ダム右岸天場から盛立現場を見学中

後日確認したところ、鶴川ダムの建設現場でも技術的な質問が多く、ダムマニアのマニアたる所を感じさせてくれたとのことでした。

その後、柏崎市の水道用のダムである川内ダム、谷根ダム、赤岩ダムをめぐり2日目は終了したようです。

2日にわたる市外者向けダムツアーは、事故も無く成功裡に終わることが出来ました。アンケート結果では、市内イベントとのコラボを望む声やダムの水がどこをどう流れているのか、役立ちぶりが見たい等の要望もあることから、来年度の開催に向けて、事業PR効果を高めつつ、より一層地域振興に貢献できるよう、関係機関と開催内容を検討していくこととしています。

柏崎ダムスタンプラリーは、プレミアムカード在庫が無くなったため、10月5日を以て終了しています。